

SAMSUNG

SAMSUNG

ELECTRONICS



DVD PLAYER

DVD-M408J

JP

AH68-00858H

安全上の注意

1. お使いになる前に

家庭でお使いの電源と本体のステッカーの表示内容と合うかどうか確認の上でご使用ください。換気（7~10センチ）のために本体の周りに十分なスペースをとり、しっかりとした台（家具など）の上に水平に本体を置いてください。換気のスロットが塞がれていないか確認してください。本体の上に何も置かないで下さい。本体が熱くなるようなアンプや他の機器を本体の上に置かないで下さい。本体を移動する際には、必ずディスクトレイからディスクを取り出してください。本体は連続使用できるように設計されています。長期間使用しない場合はコンセントからプラグを抜いてください。

2. 注意

湿気や加熱を避け、本体を水気がかかるような場所、強い磁気がある場所、高熱の場所、電気が発生する場所から遠ざけてください。故障した場合はコンセントからコードを外してください。本体は業務用ではなく家庭使用目的のみに製造されています。本体の使用は個人使用のみにお使いください。プレーヤーまたはディスクがたとえば冬季中に輸送された場合、使用するに際し、設置して本体が室内温度に達するまでおよそ2時間待ってください。

3. 安全上のために

本体を分解しないで下さい。人体や本体に対し危険です。感電したりレーザービームに接触する恐れがあります。目に危険なのでディスクトレイやプレーヤーの中をのぞきこまないでください。

4. 安全上のために

ディスクの取り扱いには注意してください。ディスクの取扱いは中央と端を持ってください。ラベルを上向きにして（片面ディスクの場合）ディスクを置いてください。付着した汚れは柔らかい布を使って中央から外に向かって拭きます。使用後はディスクをディスクケースに入れて所定の位置に垂直に立てて保管してください。ガイドがついたトレイに正しくディスクを入れて保管してください。ディスクの手入れにスプレー、ベンジン、静電気液体または他の溶剤などを使用しないでください。柔らかい水気を含んだ布で拭き、再生中に雑音が生じる恐れがあるためディスクの表面を円を描くようにしては拭かないで下さい。

5. 乾電池

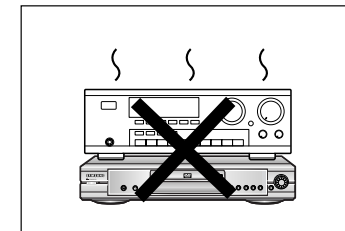
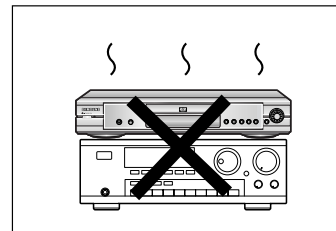
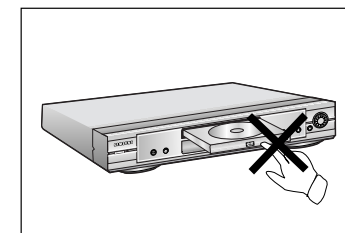
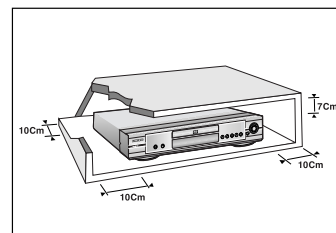
本体で使用している電池には環境に有害な化学薬品が含まれています。使用済みの電池は一般家庭のゴミと一緒に捨てないで下さい。

6. 本体のお手入れ

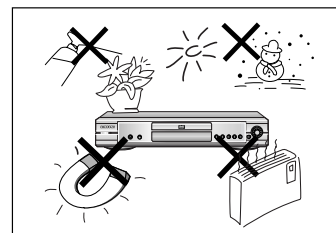
安全上のために、コンセントからコードを抜いてください。
 ・ お手入れに薄いベンゼンまたは他の溶剤を使わないでください。
 ・ 柔らかい布で本体を拭いてください。

安全上の注意

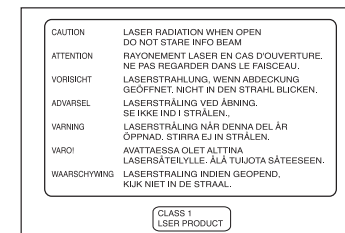
1



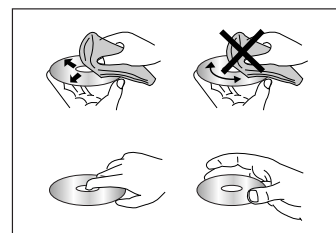
2



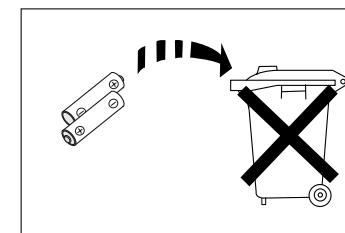
3

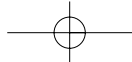


4



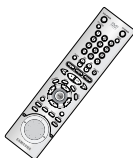
5





ご使用になる前に

アクセサリ



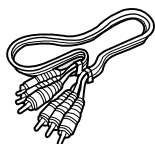
リモコン



取扱説明書



リモコンの単3電池



ビデオ/オーディオケーブル

単3電池の装着

- 1 リモコンの背面にある単3電池カバーを開けます。
- 2 電極(+、-)を合わせて、2個の単3電池を入れます。
- 3 単3電池カバーを閉じます。

リモコンが正常に作動しない場合:

- ・単3電池の電極(+、-)を確認します。
- ・単3電池の寿命を確認します。
- ・障害物がリモコンの受光部をさえぎっていないか確認します。
- ・近くに蛍光灯がないか確認します。

目次

主な特徴	6
取扱いのご注意	7
再生できるディスクの種類	8
各部の名称とはたらき	10
本体後面	11
リモコン	12
AV機器とつなぐ	14
テレビとつなぐ	15
準備	16
ディスクの再生	17
頭出しとスキップ機能	19
表示機能	20
リピート再生	21
プログラム再生&ランダム再生	22
画面サイズ再生	23
ダイジェスト再生	24
スローリピート再生	25
ディスク表示画面	26
音声言語の選択	27
字幕言語の選択	28
カメラアングルの変更	29
マーカー機能	30
ズーム&3Dサウンド機能	31
設定メニュー (初期設定)	32
言語設定	33
パレンタルの設定	35
音声設定	36
サラウンドサウンドのためのスピーカー設定	37
画面設定	38
リモコンでテレビを操作するには	39
故障かな?と思ったら	40
用語説明	41
仕様書	43
保証書とアフターサービス	44

設定

接続

基本機能

高級機能

設定メニュー
の変更

参照

主な特徴

字幕言語が選択できます。

DVDに収録された複数の字幕言語から選択することができます。
(28ページ)

音声言語が選択できます。

DVDに収録された複数の音声言語からお好みの言語を選択することができます。
(27ページ)

アングルを選択することができます。

DVDに収録された複数のアングルからお好みのアングルを選択することができます。
(29ページ)

ズーム機能搭載

お好みの場所をズームアップして見ることができます。(31ページ)

D1 映像出力を装備

DVDに記録される精度(Y)信号と色差(Pb/Pr)信号をダイレクトに出力するD1映像出力を装備。テレビ側にD1入力端子が装備されている場合は、この端子を使用することによりさらに鮮明な映像を引き出します。(D1端子ケーブルは付属していません。)

迫力あるサウンドが味わえるドルビーデジタル/DTS対応

5.1チャンネルで収録された映像/音楽ソフトを臨場感豊かに再現します。

注 : ドルビーデジタル/DTSを楽しむためには別途対応アンプや光デジタルケーブル、スピーカー等が必要です。

注意

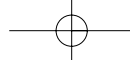
- ・もしマルチセッションのディスク上に欠陥(ブランクデータ)があると再生に問題が生じる場合もあります。
- ・可変的なビットレート(VBR)例えば32から320kpsで記録されたディスクでは音が歪む場合もあります。

取扱いのご注意



設定

- **再生中は本機を絶対に動かさない**
再生中はディスクが高速回転しているので、本機を動かすと中のディスクを傷つけたり、内部部品を傷めたりする恐れがあります。
- **移動する時**
本機を移動する時は、中のディスクを必ず取り出し、ディスクテーブルを閉じて下さい。
- **設置方法**
 - ・安定した場所を選び水平に設置して下さい。縦置は出来ません。
 - ・又、上に物を乗せないで下さい。
 - ・磁気の影響を受けやすいテレビやカセットデッキ等からはなるべく離して設置して下さい。
 - ・熱を発生するアンプ等の機器の上にのせないで下さい。
 - ・ガラスドア付ラックに入れた時は、ガラスドアを閉めたままリモコンの開/閉ボタンを押さないで下さい。
- **お手入れについて**
柔らかい布で空拭きして下さい。汚れがひどい時は5~6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布をひたして絞った後、汚れを拭きとって下さい。その他の化学薬品やアルコール等を使用すると、印刷や塗装がはげることがあります。
- **著作権について**
 - ・ディスクを無断で複製、放送、レンタル、公開演奏することは法律により禁じられています。
 - ・本製品には、Macrovision Corporationとその他が所有している知的財産権とアメリカの特許によって保護されている著作権保護技術が組み込まれています。
 - 著作権保護技術を使用するためには、Macrovision Corporationの許可が必要です。
 - そして、その他の方法によるMacrovision Corporationの許可がない限り、家庭と制限された視聴のみに限ります。変更や分解は禁止されています。
- **コピーガード**
本機はコピーガードに対応しているため、本機をビデオデッキやビデオ一体型テレビに接続したり、ビデオデッキで録画して再生すると正常な再生画面が映らない場合があります。



再生できるディスクの種類

- ・本機は下表のディスクを再生することができます。
- ・下表に表示されているマークはディスクレーベル、パッケージ、またはジャケットに付いています。
- ・本機はNTSC (日本のテレビ方式) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをご使用下さい。
- ・ヨーロッパなどのテレビ方式(PAL,SECAM)用のディスクは再生できません。

再生できるディスクの種類とマーク	大きさ/再生面	最大再生時間	
DVDビデオ 	DVDビデオ 12cm/片面	(MPEG 2方式) 1層 133分 2層 242分	
	12cm/両面	1層 266分	
		2層 484分	
	DVDビデオ 8cm/片面 	8cm/片面	(MPEG 2方式) 1層 41分 2層 75分
			8cm/両面
		ビデオCD 	
ビデオCD 8cm/片面			(MPEG 1方式) 20分
CD 	CD 12cm/片面	74分	
	CDシングル 8cm/片面	20分	

下記のディスクは再生できません。

- ・DVD-ROM・DVD-RAM・DVD-AUDIO、
- ・DVD-R・DVD-RW・CD-ROM・フォトCD
- ・リージョンNO.が本機と異なるDVD

これらのディスクを再生することはできません。誤って再生すると、ノイズが発生することがあります。

また、発生したノイズによってスピーカを破損することがあります。

CD-G, CD-EXTRA, CD TEXT の場合、音声のみ再生できます。

<お知らせ>

- ・DVDビデオおよびビデオCDはソフト製作者の意図により再生状態が決められていることがあります。本機は、ソフト製作者が意図したディスク内容に従って再生をしますので、操作した通りに機能が働かないことがあります。

再生できるディスクの種類

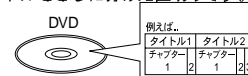
■ DVDに表示されているマークについて

DVDのディスクやパッケージには以下のようなマークが表示されています。それぞれのマークはそのディスクに記録されている映像または音声のタイプ、使える機能を表わしています。

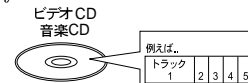
マーク	意味
	音声の数を表わします。
	字幕言語の数を表わします。
	アングル数を表わします。
	選択可能な画像アスペクト比を表わします。
	再生可能な地域番号を表わします。 本機は地域番号「2」が含まれているディスク、または「ALL」と表記されたディスクの再生ができます。
	アメリカ、カナダ、韓国、日本などのNTSC放送システム
	ドルビーデジタルディスク
	ステレオディスク
	デジタルオーディオディスク
	DTS ディスク

■ ディスクに関する用語の意味

- ・タイトル (DVD)
例えば、2本の映画が収録されたディスクは、タイトル1、2と番号で分けられています。
- ・チャプター (DVD)
タイトルをさらに分けた区切りです。



- ・トラック (ビデオCD/音楽CD)
例えば、5曲の音楽が収録されたディスクは、トラック1、2、3、4、5と番号で分けられています。



■ ディスクの取扱い

- ・ディスクの表面にふれたり、文字を書いたりしないでください。
ディスクに付いたほこりやごみ、指紋はやわらかい布で拭いてください。必ず内から外へ拭いてください。



- ・よごしたり、傷つけたりしないでください。
- ・直射日光の当たるところや、温度、湿度の高いところに置かないでください。
- ・落としたり、曲げたりしないでください。
- ・CD用スタビライザーを使用しないでください。
- ・保管するときは、専用のケースに入れてください。

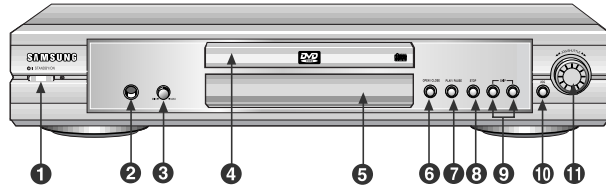
ディスクを無断で複製、放送、公開演奏、レンタルすることは法律により禁じられています。



各部の名称とはたらき

本体後面

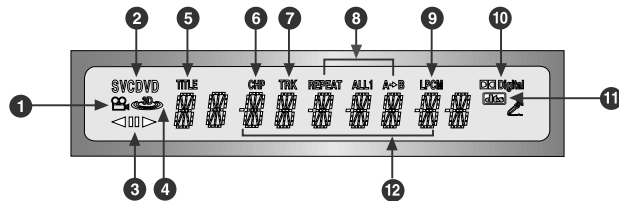
本体正面



前面パネルでの操作

- 1 STANDBY/ON**
・電源をON/OFFします。
スタンバイ(待機)時に赤色ランプが点灯します。電源ON時には赤色ランプが消灯します。
- 2 PHONES**
・ステレオヘッドホンを接続します。
- 3 LEVEL**
・ステレオヘッドホンの音量を調整します。
- 4 ディスクトレイ**
・OPEN/CLOSE ボタンでディスクトレイを開閉します。
- 5 表示窓**
・動作状況を表示します。
- 6 OPEN/CLOSE**
・ディスクトレイを開/閉するときに押します。
- 7 PLAY/PAUSE**
・再生を開始したり、一時停止するときに押します。
再生中にこのボタンを押すと静止画になります。もう一度押すと再生を開始します。
- 8 STOP**
・再生中の映像や音声を止めます。
- 9 SKIP**
・映像や音声をスキップします。
- 10 JOG**
・フレーム毎に再生するためにはこのボタンを押して「JOG」ダイヤルを回します。
- 11 SHUTTLE DIAL**
・再生を速くまたは遅くします。

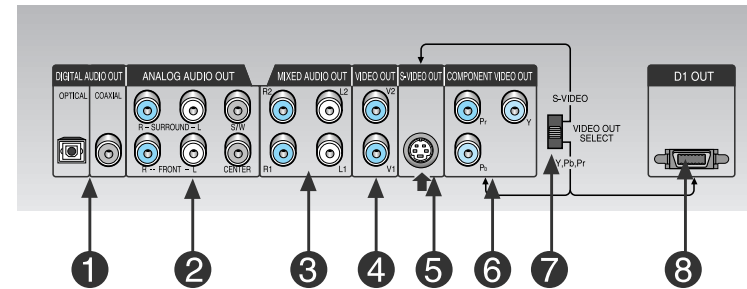
本体表示窓



前面パネルの表示

- 1** DVD再生時、アングル変更が可能になるときに点灯します。(29ページ)
- 2** 本機内部に入っているディスクの種類を表示します。
- 3** 本機の動作状態を表示します。
- 4** 3D サラウンド作動中に点灯します。
- 5** DVD: タイトル番号を表示します。
- 6** DVD: チャプター番号を表示します。
- 7** CD/M/CD: トラック番号を表示します。
- 8** リピート再生を選択したときに点灯します。
- 9** PCM オーディオ収録のソフトを再生時に点灯します。
- 10** ドルビー デジタル収録のソフトを再生時に点灯します。
- 11** DTS (Digital Theater Systems) 収録のソフトを再生時に点灯します。
- 12** 経過時間や操作関連のメッセージ等を表示します。
no DISK : ディスクが入っていません。
OPEN/CLOSE : ディスクトレイを開きます/閉じます。
LOAD : ディスクの情報を読み出しています。
MENU : ディスクに収録されているメニュー画面を表示しています。

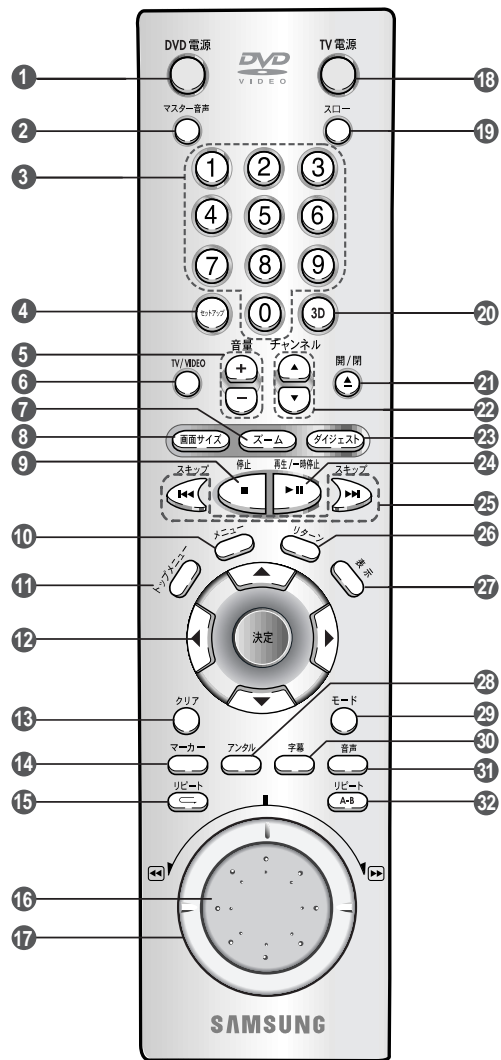
本体後面



背面パネル

- 1 DIGITAL AUDIO OUT**
デジタル出力端子 (同軸/光)
・光や同軸ケーブルを使って、ドルビー デジタル/DTS に対応するアンプ/デコーダーに接続します。(14ページ)
- 2 5.1CH ANALOG AUDIO OUT JACKS**
5.1CH アナログ オーディオ出力ジャック
・5.1ch アナログ入力ジャックのあるアンプに接続します。
- 3 MIXED AUDIO OUT JACKS**
混合オーディオ出力ジャック
・お使いのテレビ、オーディオビデオ、受信機、またはVCRのオーディオ入力ジャックに接続します。
- 4 VIDEO OUT**
映像出力端子
・付属のビデオケーブルを使用してテレビのビデオ映像入力端子に接続します。
- 5 S-VIDEO OUT**
S映像出力端子
・S映像入力端子のあるテレビに接続するときに使用します。
この端子を使用するときは⑦VIDEO OUT SELECT スイッチをS-VIDEO側にします。
- 6 COMPONENT VIDEO OUT**
コンポーネント映像出力 (Y/Pb/Pr) 端子
・コンポーネント映像入力端子のあるテレビ等と市販のコンポーネント映像ケーブルまたは映像ケーブルを使用して接続します。この端子を使用するときは⑦VIDEO OUT SELECT スイッチをCOMPONENT側にします。
- 7 VIDEO OUT SELECT**
映像出力切換スイッチ
接続する映像出力端子を切り換えます。(S-VIDEO OUT/COMPONENT)
- 8 D1-VIDEO OUT**
テレビやモニターなどには、D1端子が付いているものがあります。
この端子に接続すると、より高画質な映像が楽しめます。
この端子を使うときはVIDEO OUT SELECT スイッチをD1の方に置かなければなりません。

設定



DVD 機能ボタン

- 1 DVD電源ボタン
・電源をON/OFFします。
- 2 マスター音声ボタン (29ページ)
・プレーヤーの主ボリュウムを調整します。
- 3 番号ボタン
- 4 セットアップ
・本機の設定画面を表示します。
- 5 音量の上/下ボタン
- 6 TV/ビデオの選択ボタン
- 7 ズームボタン (31ページ)
・お好きな箇所をズームアップすることができます。
- 8 画面サイズボタン (23ページ)
- 9 停止ボタン
・映像や音声の再生を止めます。
- 10 メニューボタン
・DVDソフトのメニュー画面を呼び出します。
- 11 トップメニューボタン
・DVDソフトの最上層のメニュー画面を呼び出します。
- 12 決定/カーソルボタン
・設定項目を選択するとき、カーソルを上下左右に動かします。
- 13 クリアボタン
・メニュー画面などの表示を消します。
- 14 マーカーボタン (30ページ)
- 15 リpeatボタン (21ページ)
・DVDではタイトルやチャプターを繰り返し再生します。
CDではトラックやディスク全体を繰り返し再生します。
- 16 つまみ
・コマ送り再生をします。CDモードで、トラックサーチをします。
- 17 シャトルダイヤル
・早送りやスローモーション再生をします。
- 18 TV電源ボタン
・互換性のあるTVをコントロールするためにリモコンを設定するとき使います。
- 19 スローボタン
- 20 3Dサウンドボタン (31ページ)
- 21 開/閉ボタン
・ディスクトレイを開閉するときに押します。
- 22 チャンネルボタン
- 23 ダイジェストボタン (24ページ)
- 24 再生/一時停止ボタン
・ディスクを再生したり、一時停止するときに押します。
- 25 スキップボタン (19ページ)
・場面や曲の頭出しをします。
- 26 リターンボタン
・メニュー画面で前の項目に戻ります。
- 27 表示ボタン
・ディスクの情報を表示します。
- 28 アンクルボタン (29ページ)
・DVDのアンクルを切換えます。
- 29 モードボタン (22ページ)
・DVDではタイトルやチャプター、CDではトラックを順不同に再生します。
- 30 字幕ボタン (28ページ)
- 31 音声ボタン (27ページ)
・ディスクの様々なオーディオ機能にアクセスします。(24ページ)
- 32 リpeat A-B (21ページ)
・再生中にこのボタンを押すと指定したA-B間を繰り返し再生します。

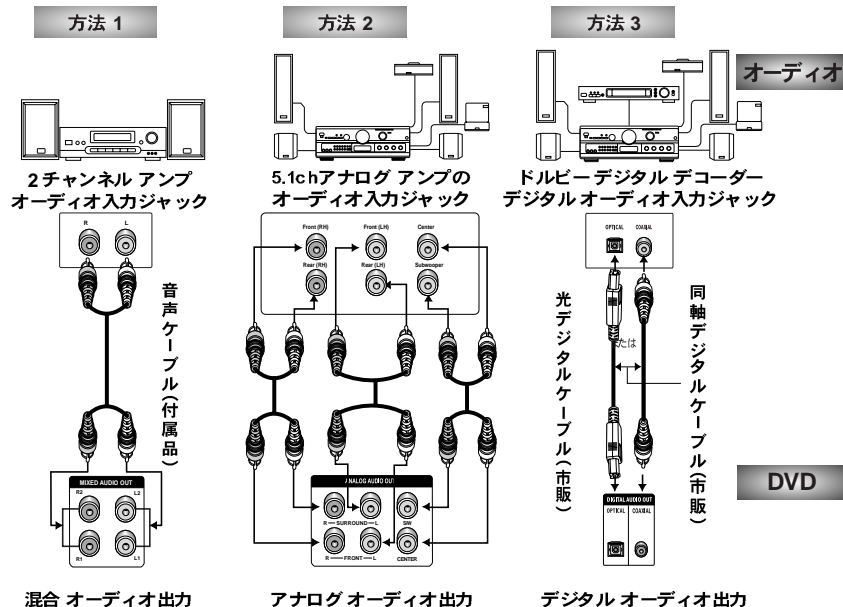
AV機器とつなぐ

以下は、テレビやその他の装置にDVDプレーヤーを接続する時、一般的に使われている接続の例です。

DVDプレーヤーを接続する前に

- ・ケーブルを接続したり、外したりする場合は、DVDプレーヤー、TVまたはその他の装置の電源を消してください。
- ・特定装置に関する詳細な情報は、装置に添付されたマニュアルを参照してください。

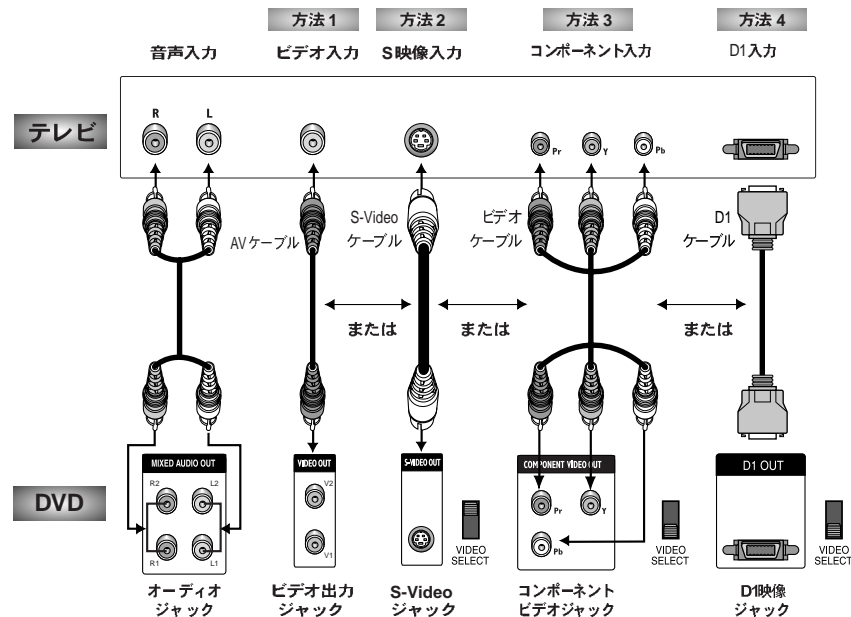
オーディオシステムとの接続



テレビとつなぐ

テレビ(ビデオ対応)との接続

テレビ(標準、大画面、プロジェクションなど)



- ・方法1 ビデオ入力ジャックでDVDプレーヤーとテレビを接続します。
- ・方法2 S映像入力ジャックでDVDプレーヤーとテレビを接続します。(本機後面のVideo Out Select スイッチでS-Video に切換えます)
- ・方法3 コンポーネントビデオジャックでDVDプレーヤーとテレビを接続します。(本機後面のVideo Out Select スイッチでY、Pb、Pr に切換えます)
- ・方法4 D1映像ジャックでDVDプレーヤーとテレビを接続します。(本機後面のVideo Out Select スイッチでY、Pb、Pr に切換えます)

注意

- ・D1映像 / Y、Pb、またはPr が選択された場合は、S-Video が作動しません。
- ・S-Video を選択した場合は、D1/Y、Pb、またはPr が作動しません。
- ・本機の映像出力は直接テレビにつないでください。本機をビデオデッキを通してテレビに接続したり、ビデオデッキで録画して再生するとコピーガードが働き、正常な画像が得られません。

準備







映像の縦横比を選ぶ

本機と接続したテレビにあわせて、画面の比率（アスペクト比）を合わせます。DVDソフトの多くは16：9の比率で収録されています。このソフトを従来の4：3テレビで見ると映像が縦長になってしまいます。このような見えかたをなくすために、4：3テレビをお使いの場合は、次の設定を行います。

- 1 再生していない状態でリモコンの「セットアップ」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンで“画面設定”を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 3 「▲▼」ボタンで“TV画面形状”を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 4 「▲▼」ボタンで設定したい画面形状を選び「決定」ボタンを押します。
 - ・4：3（レターボックス）：従来サイズ（4：3）のテレビと接続し、レターボックス方式で見たいときに選択します。
 - ・4：3（パンスキャン）：従来サイズ（4：3）のテレビと接続し、パンスキャン方式で見たいときに選択します。
 - ・16：9（ワイド）：ワイドテレビ（16：9）と接続したとき選択します。
- 5 「セットアップ」ボタンを押して終了します。
 - ・映像の見えかた

従来サイズ（4：3）テレビ

参考

DVDに収録されている映像	本機の設定	映像の見えかた
16：9 	4：3（レターボックス）	 上下に帯が付きませんが正しく見えます。 画面の左右の映像が切れますが正しく見えます。このように見たくない場合は4：3（レターボックス）を選択して下さい。
	4：3（パンスキャン）	 縦長に見えます。このように見える場合は4：3（レターボックス）か4：3（パンスキャン）を選択して下さい。
	16：9（ワイド）	 縦長に見えます。このように見える場合は4：3（レターボックス）か4：3（パンスキャン）を選択して下さい。
4：3 	4：3（レターボックス） 4：3（パンスキャン） 16：9（ワイド） どの設定でも	 正しく見えます。

お知らせ

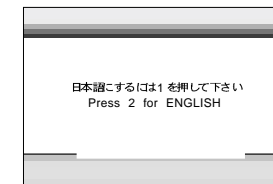
- ・画面形状の切り換えが出来るか出来ないかはディスクによって異なります。詳しくはディスクのジャケットを確認して下さい。
- ・この設定は再生中に変更できません。

ディスクの再生

再生する前に

初めて使用するときに本機の電源ボタンを押すと、この画面が表示されます。

- ・日本語にするときは1番を押します。
 - ・英語にするときは2番を押します。
- 本機のメニュー言語が選択されます。



再生

- 1 「開／閉」ボタンを押します。「スタンバイ」表示灯が消えて、トレイが開きます。
- 2 ディスクのラベルの面を上にして、トレイに置きます。
- 3 「再生／一時停止」ボタンや「開／閉」ボタンを押して、ディスクトレイを閉めます。ディスクによっては、メニュー画面が表示されます。その場合はリモコンの「▲▼」ボタンで項目を選び「決定」ボタンを押します。
- 4 再生を止める再生中に「停止」ボタンを押します。
- 5 ディスクを取り出す「開／閉」ボタンを押します。
- 6 一時停止再生中にリモコンの「再生／一時停止」や「ステップ」ボタンを押します。
 - － 画面と音が一時停止します。
 - － 元に戻る場合は、「再生／一時停止」ボタンをもう一度押します。（静止画面の再生は前の方向にしかできません。）

ディスクの再生

- 7** 静止画面再生(CDを除く)
再生中にプレーヤーの前面にある「ジョグ」ボタン(「ジョグ」ボタンが点灯)を押した後、リモコンの「ステップ」ボタンを押すか、または「シャトル」ダイヤルを回します。
- ボタンを押す度に新しい映像が表示されます。
 - 「ステップ」モードでは音が聞こえません。
 - 再生に戻る場合は、「再生/一時停止」ボタンを押します。(静止画面の再生は前の方向にしかできません。)

- 8** スローモーション再生(CDを除く)
「一時停止」または「ステップ」モードで、リモコンの「早送り」または「早戻し」ボタンを押すか、またはプレーヤーの前面にある「シャトル」ダイヤルを回します。
- 「早送り/早戻し」ボタンを押してスローモーション再生速度(1/2、1/4、または一般の1/8)が選択できます。
 - スローモードでは音が聞こえません。
 - 普通の再生に戻る場合は、「再生/一時停止」ボタンを押します。
 - VCDを再生する時は、スローモーションの逆再生ができません。

リジューム機能

ディスクの再生を停止した場合、プレーヤーが停止した場所を覚えて、再び「再生」ボタンを押せば停止した場所から再生する機能です(ディスクを取り出したり、プレーヤーのプラグを抜いたりした場合はできません)。

参考

- 一時停止モードで5分が過ぎると、プレーヤーは停止します。
- 停止状態で約30分を過ぎると、電源が自動的に切れます(自動電源切断機能)。
- 使用者の操作がなく1分以上停止状態が続くと、画面保護機能が働き、テレビの画面が明るくなったり、暗くなったりします。再生に戻る場合は、「再生」ボタンを押します。
- ⓪ マークのアイコンは押したボタンが無効であることを意味します。

頭出しとスキップ機能

再生中に、チャプターやトラックを早く検索したり、スキップ機能で次の選択まで飛ばすことができます。

チャプターやトラックの検索

- 1** 再生中にリモコンの「早送り」や「早戻し」ボタンを押します。

- リモコンの「早戻し」や「早送り」ボタンを2回押して、好みの速度(2X/4X/8X/16X/32X/128X)でDVDを検索します。

DVD	2X, 4X, 8X, 16X, 32X, 128X
VCD	4X, 8X
CD	2X, 4X, 8X

- 一般速度の再生に戻る場合は、「再生/一時停止」ボタンを押します。

チャプターの頭出し

- 2** 再生中に「次へスキップ」や「逆スキップ」ボタンを押します。

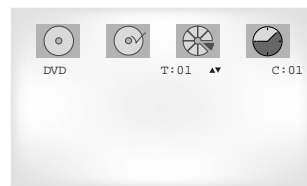
- DVDの再生中に「次へスキップ」ボタンを押せば、次のチャプターへ移動します。「逆スキップ」ボタンを押せば、チャプターの最初へ移動します。前のチャプターの最初へ移動する場合はもう一度ボタンを押します。
- 「メニューオフ」モードのVCD 2.0、VCD 1.1、またはCDを再生中に、「次へスキップ」ボタンを押せば、次のトラックに移動します。「逆スキップ」ボタンを押せば、トラックの最初へ移動します。前のトラックの最初へ移動する場合はもう一度ボタンを押します。
- VCDの再生中に「次へスキップ」ボタンを押して15分を過ぎれば、トラックは5分先へ移動します。
「逆スキップ」ボタンを押せば、5分前へ移動します。
- 「メニュー」モードやトラック表示機能でVCD 2.0を再生中に「次へスキップ」ボタンを押せば、次の「メニュー」や次のトラック表示画面へ移動します。「逆スキップ」ボタンを押せば、前の「メニュー」や前のトラック表示画面へ移動します(20ページ参照)。

表示機能

DVD の再生中に

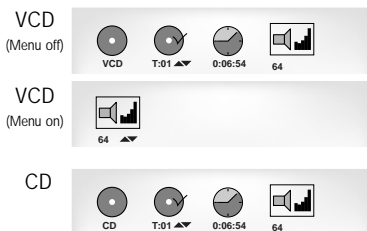
- 再生中にリモコンの「表示」ボタンを押します。
 - 現在のタイトル、チャプター番号、そして経過時間が表示されます。
 - 「◀▶」ボタンでタイトルやチャプター番号を選択します。
 - 「▲▼」や「番号」ボタンでタイトルやチャプター番号を選択して、「決定」ボタンを押します。
 - 開始時間を選択するためには、「◀▶」ボタンで選択し、「番号」ボタンで時間を入力します。「決定」ボタンを押します。

- リモコンの「表示」ボタンを2回押します。
 - 現在のオーディオ、字幕、そして音量調整が表示されます。
 - 画面表示を消すためには、「表示」ボタンをもう一度押します。



CD/VCD の再生中に

- 再生中にリモコンの「表示」ボタンを押します。
 - 現在のトラック番号、経過時間、そして音量調整が表示されます。
 - 「◀▶」ボタンでトラックを選択します。「▲▼」や「番号」ボタンで違うトラック番号を入力して、「決定」ボタンを押します。
 - 開始時間を選択するためには、「◀▶」ボタンで選択し、「番号」ボタンで時間を入力します。「決定」ボタンを押します。
- 画面表示を消すためには、「表示」ボタンをもう一度押します。



参考

チャプターとは?
DVDの各タイトルはチャプター別に分けられています(オーディオCDのトラックに似ています)。

タイトルとは?
DVDにはいくつかの違うタイトルがあります。例えば、ディスクに4つの違う映画がある場合、各々の映画のタイトルと見なします。

リピート再生

現在のトラック、チャプター、タイトル、選択されたセクション(A-B)、または全てのディスクを繰り返し再生します(VCD/CDのみ)。

DVD の再生中に

- リモコンの「リピート」ボタンを押します。繰り返し画面が表示されます。
- 「◀▶」ボタンでチャプター、タイトル、またはA-Bを選択します。

- A-Bの繰り返し
- 「リピート」ボタンを押します。「◀▶」ボタンで画面のA-Bを選択するか、あるいはリモコンの「A-B」ボタンを使います。
- 繰り返し再生を開始する地点で「決定」を押します(A)。Bが自動的に反転されます。
- 繰り返し再生を中止する地点で「決定」を押します(B)。
- 繰り返し設定を解除しない限り、設定されたA-Bを繰り返します。

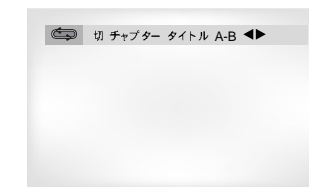
- 「決定」を押します。

- 「リピート」ボタンをもう一度押せば、一般再生モードに戻ります。「◀▶」ボタンで「オフ」を選択し、「決定」を押します。

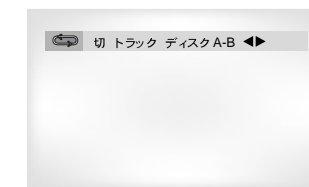
参考

- DVDはチャプターやタイトル毎に再生を繰り返します。CDとVCDはディスクやトラック毎に再生を繰り返します。
- ディスクによってはリピート機能が使用できない場合もあります。
- Bに到達する前にタイトルやトラックが終わった場合、タイトルやトラックの終りは自動的にBになります。
- VCD2.0(「メニューオン」モード)モードの場合は、この機能が利用できません。

DVD



VCD/CD



プログラム再生&ランダム再生

ディスクを希望の順番に並べ替えて再生します。

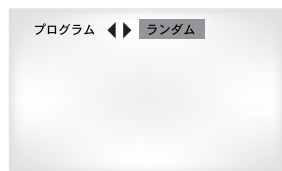
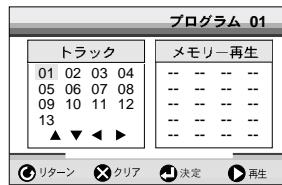
プログラム再生 (DVD/VCD/CD)

- 1 「モード」ボタンを押します。
- 2 「◀▶」ボタンで「プログラム」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 3 「◀▶」ボタンでプログラムに追加する最初のチャプター(またはトラック)を選択し、「決定」ボタンを押します。番号が「プログラム順序」ボックスに表示されます。
- 4 「再生/一時停止」ボタンを押せば、プログラムされた順序でディスクを再生します。

DVD



VCD/CD



参考

- ・ディスクによってはプログラムとランダム再生が利用できない場合があります。
- ・VCD2.0 (「メニューオン」モード)モードの場合は、この機能が利用できません。
- ・一般再生モードに戻る場合は、「クリア」ボタンを押します。

画面サイズ再生

画面サイズ再生

- 1 リモコンの画面サイズボタンを押します。
 - ワイドスクリーンで映画を再生しているときに画面の上部や下部の黒い棒線を消去することができます。
 - ズームモード使用時は、このモードを使用できません。しかし、このモードを使用している時でもズームモードは使用できます。



参考

- ・複数画面フォーマットディスクにのみ様々なアスペクト率が可能です。
- ・この機能はDVD が多数のカメラアングルフォーマットで録画されているときには作動しません。
- ・DVDによっては黒い棒線はアスペクト率により消すことができない場合もあります。

ダイジェスト再生

ダイジェスト再生

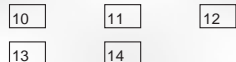
- 再生中にダイジェストボタンを押します。
 - テレビ画面に各シーンを表す9つの各ウィンドウが表示されます。
 - 各ウィンドウが表示されているとき、シーンの最初の3秒間の内容が再生されます。
- 上/下左右のボタンを使用して見たいウィンドウを選択し、決定（エンター）ボタンを押します。
 - 最高9つのシーンが一度に画面上に表示できます。映画が9以上ある場合、スキップボタンを押すと9の次のシーンを見ることができます。

ダイジェスト



スキップボタン

ダイジェスト



参考

- 見たいシーンに直接移動してからDVDプレーヤーを始動することができます。
- ご使用になるディスクによってはダイジェスト機能が作動しない場合もあります。

スローリピート再生

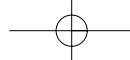
この機能はスポーツ、ダンス、楽器演奏などのシーンをゆっくりと繰り返して再生でき、より楽しむことができるモードです。

DVD をスローリピート再生するには

- 再生/一時停止ボタンを押します。
- 早送りのシャトルを動かしてノーマルの1/8X、1/4X、1/2Xの速度を選択します。
- リピート(A-B)ボタンを押してスタートしたいポイントを選択します。(A)
- リピート(A-B)ボタンを押して終了したいポイントを選択します。(B)

参考

- 選択した速度でAからBのみ繰り返し再生されます。
- 機能を終了する場合はクリアボタンやリピート(A-B)ボタンを再度押します。

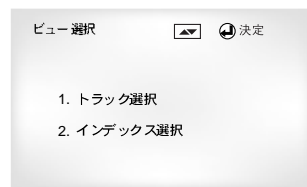


ディスク表示画面

トラックビュー選択 (VCD)

各トラックとその番号の初期画面が表示されます。

- 1 再生中に「トップメニュー」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンで「トラック表示画面」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 3 「▲▼」や「◀▶」ボタンで表示する画面を選択します。
- 4 「決定」ボタンを押します。

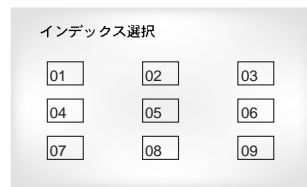


(サンプル)

インデックス選択 (VCD)

再生中のトラックを同等に分けた9画面に表示します。

- 1 再生中に「トップメニュー」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンで「インデックス」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 3 「▲▼」や「◀▶」ボタンで表示する画面を選択します。
- 4 「決定」ボタンを押します。



(サンプル)

参考

- ・VCDの停止モードで「トップメニュー」ボタンを押すと、「トラック表示画面」が表示されます。
- ・DVDで「トップメニュー」ボタンを押せば、「タイトルメニュー」が表示されます。ディスクにタイトルが少くとも2個以上なければ、「タイトルメニュー」は利用できません。
- ・CDで「トップメニュー」ボタンを押せば、「イントロ」モードになります。「イントロ」モードでは、各トラックの最初の部分を約10秒間再生します。

音声言語の選択

「音声」ボタンで早く、しかも簡単に、言語が選択できます。

「音声」ボタン

- 1 「音声」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンでDVDの言語を選択します。
— 音声と字幕の言語が略語で表示されます。
- 3 「▲▼」ボタンで「ステレオ」、Rチャンネル、またはLチャンネルを選択します (VCD/CD)。

DVD



VCD



参考

- ・ディスクにエンコードされた言語によっては、利用できない場合があります。
- ・DVDディスクでは最大8個の音声言語まで収録できます。
- ・DVDを再生する場合に使う言語の設定方法は、ページ33の「言語設定」を参照してください。

字幕言語の選択

「字幕」ボタンで早く、しかも簡単に、字幕言語が選択できます。

「字幕」ボタン

- 1 「字幕」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンで字幕の言語を選択します。
- 3 「◀▶」ボタンで字幕の表示または非表示を決めます。
 - － 初めは字幕が表示されません。
 - － 音声と字幕の言語は略語で表示されます。



参考

- ・ディスクにエンコードされた言語によっては、利用できない場合もあります。
- ・DVD ディスクでは32個の字幕言語まで利用できます。
- ・「DVD を再生する場合に使う字幕言語の設定方法」は、ページ33の「言語設定」を参照してください。

カメラアングルの変更

DVD に様々な角度で撮った画面がある場合は、アングル機能が選択できます。

「アングル」ボタン

アングル (📷) マークは画面上部の左にあります。

- 1 📷 が表示されていれば、「アングル」ボタンを押します。
- 2 📷 が表示されていれば、「▲▼」ボタンで表示角度を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 3 表示された画面を消す場合は、「アングル」ボタンをもう一度押します。

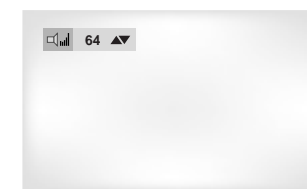


(サンプル)

※ 表示を消したい場合はリモコンのクリアボタンを押してください。

マスター音声コントロール機能

- 1 マスター音声ボタンを押します。上/下ボタンを使用してボリュームを設定します。
 - － マスター音声コントロール機能はプレーヤーの出力ボリュームを調整をします。これは他の装置にプレーヤーの出力レベルを合わせるのに有効です。
 - － アナログオーディオ出力を使用しているときにしかボリュームコントロールは作動しません。
 - － 最高64レベルです。レベルを下げるたびに0.5dBずつオーディオレベル下がります。



参考

- ・再生するディスクのたびにマスターボリュームはリセットされます。ディスクを再生するとマスターボリュームはデフォルトポジション (64) に戻ります。

マーカー機能

マーカー機能でDVDやVCD(メニューオフモード)の一部を選択しておけば、後でその部分を早く検索することができます。

マーカー機能 (DVD / VCD)

- 1 再生中にリモコンの「マーカー」ボタンを押します。マークが表示されます。
- 2 「◀▶」ボタンでマーカーをアイコンへ移動します。
- 3 登録したい画面の時に「決定」ボタンを押します。アイコンが数字に変わります(1、2、または3)。
- 4 「マーカー」ボタンを押して表示を消します。



登録された画面の再呼び出し

- 1 再生中にリモコンの「マーカー」ボタンを押します。
- 2 「◀▶」ボタンで登録された画面を選択します。
- 3 「再生/一時停止」ボタンで登録された画面にスキップします。



マーカーの削除

- 1 再生中にリモコンの「マーカー」ボタンを押します。
- 2 「◀▶」ボタンで削除するマーカー番号を選択します。
- 3 「クリア」ボタンでマーカー番号を削除します。「マーカー」ボタンを押して表示を消します。

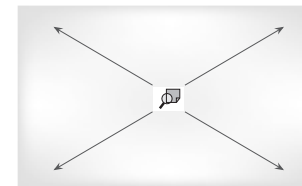
参考

- ・同時に3個の画面まで登録できます。
- ・VCD 2.0(「メニューオン」モード)モードの場合は利用できません。
- ・ディスクによってはマーカー機能が作動しない場合があります。

ズーム&3Dサウンド機能

ズーム (DVD / VCD)

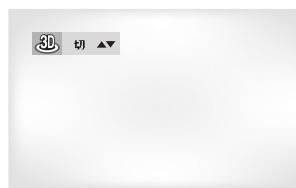
- 1 再生中、または一時停止モードで、リモコンの「ズーム」ボタンを押します。アイコンが画面に表示されます。
- 2 「▲▼」や「◀▶」ボタンでズームする画面の一部を選択します。
- 3 「決定」ボタンを押します。
 -DVD再生中に「決定」ボタンを押して、2X/4X一般にズームします。
 -VCD再生中に「決定」ボタンを押して、2X一般にズームします。



3D サウンド機能

本機能はアナログ出力の2チャンネルステレオDVDプレーヤーを使う時に便利です。(LPCMやDTSで録画したディスクでは利用できません。「設定メニュー」で「デジタル出力」が「ビットストリーム」に設定されている場合は、3Dサウンド機能が利用できません。)

- 1 再生中に「3D」ボタンを押します。「3D」マークが表示されます(「デジタル出力」がPCMに設定されているか確認します)。
- 2 「▲▼」ボタンで3Dサウンド機能をオンとオフに切り替えます。



参考

- ・3Dサウンドは「ドルビーサラウンド」や「ドルビーデジタル」で録画されたディスクでのみ可能です。しかし、一部のディスクには後部チャンネルサウンド信号がありません。
- ・ディスクによってはズームと3Dサウンド機能が利用できない場合があります。

設定メニュー（初期設定）

設定メニューでは、DVD プレーヤーの言語や等級レベルの設定、またはお使いのテレビ画面のタイプに合わせる調整ができます。

1 再生中ではない状態でリモコンの「セットアップ」ボタンを押します。

① 画面表示言語：表示言語を設定します。
(33 ページ参照)
プレーヤーメニューで画面に表示する言語を選択します。

② ディスクメニュー言語：メニュー言語を設定します。
(33 ページ参照)
ディスクメニューでDVD のディスクメニューに表示する言語を選択します。

③ 音声言語：音声言語を設定します。(34 ページ参照)
音声メニューでサウンドトラックの言語を選択します。

④ 字幕言語：字幕言語を設定します。(34 ページ参照)
字幕メニューでディスク字幕の言語を選択します。

⑤ バレントラル：視聴制限を設定します
(35 ページ参照)。
子供が暴力、アダルトなどのような不適当な映画を見ないように、親が必要なレベルを設定します。

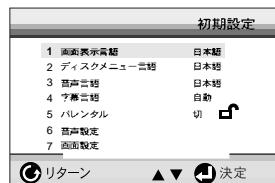
⑥ 音声設定：音声を設定します。(33 ページ参照)

⑦ 画面設定：画面を設定します。(16 ページ参照)
表示する画面タイプを選択します。

2 リモコンの「▲▼」ボタンで項目を選択します。

3 「決定」ボタンでサブ画面へ移動します。

設定が終了したら「セットアップ」ボタンをもう一度押して終了します。



参考

ディスクによっては一部の設定が利用できない場合があります。

言語設定

画面表示言語、ディスクメニュー言語、音声、そして字幕言語を設定すれば、再生する度に自動的に起動します。

画面表示言語を設定する

1 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押します。

2 「▲▼」ボタンで「画面表示言語」を選択します。

3 「決定」ボタンを押します。

4 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。

5 「決定」ボタンを押します。

- 「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。
- 「設定メニュー」を消す場合は、「リターン」ボタンを押します。

e.g 日本語設定



ディスクメニュー言語を設定する

ディスクメニュー画面のテキスト言語を変更する機能です。

1 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押します。

2 「▲▼」ボタンで「ディスクメニュー言語」を選択します。

3 「決定」ボタンを押します。

4 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。

- 一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。

5 「決定」ボタンを押します。

- 「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。

e.g 日本語設定



言語設定

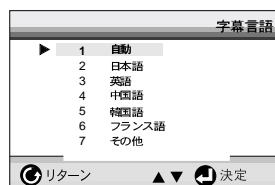
音声言語を設定する

- 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「音声言語」に移動します。
- 「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「日本語」を選択します。
 - 基本サウンドトラック言語をディスクに録画された言語に設定する場合は、「オリジナル」を選択します。
 - 一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。
- 「決定」ボタンを押します。
 - 「日本語」が選択されれば、画面は「設定メニュー」に戻ります。



字幕言語を設定する

- 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「字幕言語」を選択します。
- 「決定」ボタンを押します。
- 「▲▼」ボタンで「自動」を選択します。
 - 「自動」を選択すればディスクの基本言語が表示されます。
 - 一覧に言語がない場合は「その他」を選択します。
 - 一部のディスクには、初期言語として選択した言語がない場合もあります。ディスクに選択した言語が収録されていない場合はディスクで設定されている言語が選択されます。
- 「決定」ボタンを押します。
 - 「字幕言語」が選択されると、画面は「設定メニュー」に戻ります。



参考

- 選択された言語がディスクの言語と違う場合は、以前の言語が選択されます。
- 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンを押します。

パレンタルの設定

パレンタルは、等級が指定されているDVDで利用できます。家族が見るDVDの視聴制限を管理できます。当モデルには8等級レベルがあります。

- 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押して、「設定メニュー」画面を表示します。
- 「▲▼」ボタンで「パレンタル」を選択し、「決定」ボタンを押します。「パレンタル」画面が表示されます。
- パスワードを使用する場合は、「◀▶」ボタンで「はい」を選択し、「パスワード入力」画面が表示されます。
- パスワードを入力すると、確認のための「パスワード再入力」画面が表示されます。もう一度パスワードを入力します。「パレンタル」画面が表示されます。
- 等級レベルの選択方法は？

「パスワード使用」が「はい」に設定されている場合のみ、「等級レベル」が利用できます。「▲▼」ボタンで「等級レベル」を選択して、「決定」を押します。
 - 「▲▼」ボタンでレベル(例えば、レベル6)を選択して、「決定」を押します。
 この場合、レベル7のディスクは再生できません。

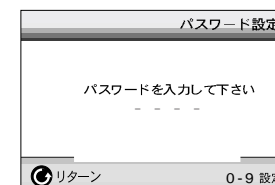
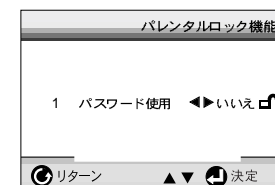
プレーヤーのロックを解除するためには、「▶▶」ボタンで「いいえ」を選択します。

6 パスワードの変更

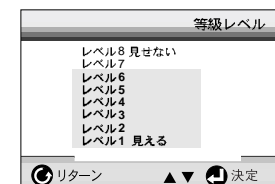
- 「▲▼」ボタンで「パスワード変更」を選択すると、「パスワード変更」画面が表示されます。
- 新しいパスワードを入力して、確認のために同じパスワードをもう一度入力します。

参考

- 設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンを押します。
- パスワードを忘れた場合は、「故障かな?と思ったら」の「パスワードを忘れた。」を参照してください。

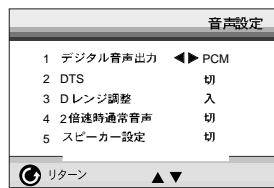


e.g レベル6に設定



音声設定

- 1 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンで「音声設定」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 3 「▲▼」ボタンで選択し、「決定」ボタンを押します。



- ① デジタル音声出力
PCM : PCM(2CH)に変換
48kHz/16BitのリニアPCM信号に変換して出力します。ドルビーデジタルに対応していない機器 (TV、ステレオアンプ等) と接続したときに選択します。
ビットストリーム : ドルビーデジタルBITSTREAM-5.1CHにコンバートします。デジタルオーディオ出力を使用する場合はビットストリームを選択します。
注意 : デジタル出力の選択やオーディオ状態を確認します。
- ② DTS
入 : 接続したアンプがDTS対応の場合は設定を「オン」にします
切 : DTSに対応していないアンプと接続したときに設定を「オフ」にします。
- ③ Dレンジ : 調整ダイナミックレンジ(小さい音と大きい音の音量差)を抑えることができます。
入 : ダイナミックレンジを抑えて再生します。小音量で楽しみたい時に音が聞きとりやすくなります。
切 : DVD ビデオに収録されている通りのダイナミックレンジで再生されます。
・ Dレンジ調整機は、ドルビーデジタルで収録されたディスク再生時のみ働きます。また3D機能が働いているときは動きません。
- ④ 2倍速時通常音声
入 : 2倍速時通常音声を起動します。
切 : 2倍速時通常音声を終了します。
「設定メニュー」で2倍速時通常音声を「入」に設定すると、LPCM、DTS、またはMPEG-2で録画されたディスクからサウンドを聞くことはできません。
- ⑤ スピーカー設定 (37ページ参照)
5.1ch サウンドを聞く場合は「スピーカー設定」を選択します。

参考

- ・設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンを押します。
- ・本製品のオーディオ機能は、Desper Products, Inc.のSpatializer®とDesper Products, Inc.の商標であるcircle-in-square deviceの使用許可に基づいて製造されています。
- ・Dolby 研究所の使用許可に基づいて製造されています。「Dolby」とdouble-D表示はDolby研究所の商標です。機密で公開されていません。©1992-1997 Dolby Laboratories Inc. All right reserved.
- ・「DTS」と「DTS Digital Out」は、Digital Theater Systems, Inc.の商標です。

サラウンドサウンドのためのスピーカー設定

- 1 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンで「音声設定」を選択して「決定」を押します。
- 3 「▲▼」ボタンで「スピーカー設定」を選択して「決定」を押します。
- 4 「▲▼」または「◀▶」ボタンでアイテムを選択して「決定」を押します。



- 1 スピーカー モード (フロントL)
- 2 チャンネル バランス (センター) OdB
- 3 スピーカー モード (センター)
- 4 遅延時間 (センター) Oms
- 5 スピーカー モード (フロントR)
- 6 チャンネル バランス (サブウーファー) OdB
- 7 スピーカー モード (サブウーファー)
- 8 スピーカー モード (サラウンドL)
- 9 チャンネル バランス (サラウンドL) OdB
- 10 遅延時間 (サラウンドL/R) Oms
- 11 チャンネル バランス (サラウンドR) OdB
- 12 スピーカー モード (サラウンドR)

「スピーカーモード」の設定

- ・100Hz 以下の低周波数のスピーカーがシステムに接続されている場合は大きいスピーカーを選択します。
- ・100Hz 以下の低周波数のないスピーカーがシステムに接続されている場合は小さいスピーカーを選択します。サブウーファーを接続しない場合は、フロント スピーカー (L/R) に対して常に大きいスピーカーを選択します。
- ・特定のスピーカーが接続されていない場合はスピーカーなしを選択します。

「遅延時間」の設定

- ・5.1CH サラウンドサウンドで再生しているとき、各スピーカーが同じ距離に離れていれば、最高のサウンドが楽しめます。また、部屋の音響に合わせてセンタ/サラウンドスピーカーの「遅延時間」が設定できます。

「センタースピーカー」の設定

- 左図のようにDcの距離が同じであるか、またはDfの距離より長い場合は、モードをOmsに設定します。あるいは、以下の表にしたがって設定を変更します。

(A) = Df-Dc	(A)(Cm)の距離	設定(ms)
	50	1.3
	100	2.6
	150	3.9
	200	5.3

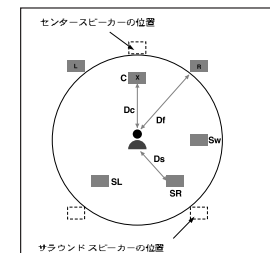
「サラウンドスピーカー」の設定

- Dfの距離が上図のDsの距離と等しい場合はモードをOmsに設定します。あるいは、以下の表にしたがって設定を変更します。

(B) = Df-Ds	(B)(In)の距離	設定(ms)
	200	5.3
	400	10.6
	600	15.9

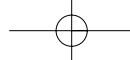
「テスト」の設定

- テスト出力信号はフロント スピーカー (L) から始まって右の方向に回ります。システムに記憶されたテスト信号のボリュームに合わせて「チャンネルバランス」を調整します。
FRONT(L) → CENTRAL → FRONT(R)
SUBWOOFER → SURROUND(R) → SURROUND(L)



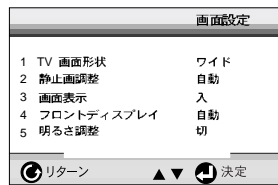
参考

- ・セットアップ中に「セットアップメニュー」をメニュー画面に表示させなかったり、あるいは戻すためには「リターン」ボタンを押します。
- ・サブウーファーのテスト出力信号は他のスピーカーより低いです。
- ・MPEG マルチチャンネルロゴはPHILIPS Corporationの登録商標です。



画面設定

- 1 再生していない状態で「セットアップ」ボタンを押します。
- 2 「▲▼」ボタンで「画面設定」を選択し、「決定」ボタンを押します。
- 3 「▲▼」ボタンで選択し、「◀▶」ボタンを押します。



① TV 画面形状 (16 ページ参照)

お持ちのテレビのタイプによっては、画面比率(アスペクト率)を調整する必要があります

① 4:3 レターボックス:

テレビが4:3 の画面であっても、16:9 の画面のDVDを見る場合はこれを選択します。

黒いバーが画面の上と下に表れます。

② 4:3 バンスキャン:

テレビが4:3 であっても画面全体で見る場合はこれを選択します。(映画画面の左右の一番端は削除されます。)

③ 16:9 ワイド:

ワイド画面のテレビでは16:9 の画面が全部見えます。

② 静止画調整

静止画調整では画面の揺れを押さえて、小さいテキストをより鮮明に表示します。

① フィールド: 静止画状態のとき画像のブレをなくします。

② フレーム: 通常モードです。

③ 自動: 「自動」が選択されている場合は、「フィールド/フレーム」モードを自動的に切り替えます。

③ 画面表示

画面のメッセージをオンまたはオフする時に使います。

④ フロントディスプレイ

製品の表示窓の輝度を調整します。

① 明: 表示窓を明るくします。

② 暗: 表示窓を薄暗くします。

③ 自動: DVDを再生する場合、前面表示を自動的に薄暗くします。

⑤ 明るさ調整

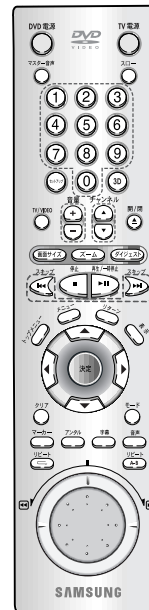
画面の輝度を調整します。

参考

- ・設定中に、「設定メニュー」画面を消したり、メニュー画面に戻る場合は、「リターン」ボタンを押します。

リモコンでテレビを操作するには

ほとんどのテレビをリモコンで操作することができます。
リモコンを使用する前にメーカー対応のコードを使用してください。



TV Codes

CODE	BRAND
01	SAMSUNG_1
02	SHARP_2
03	SONY
04	MAGNAVOX
05	SANYO_1
06	LG_2
07	RCA
08	LG_1
09	TOSHIBA
10	HITACHI
11	JVC
12	PANASONIC_1
13	mitsubishi_2
14	SAMSUNG_2
15	SAMSUNG_3
16	SHARP_1
17	ZENITH
18	LG_3
19	DAEWOO_8
20	SANYO_2
21	EMERSON
22	SHARP_3
23	SAMSUNG_4
24	PANASONIC_2
25	NOBLEX
26	TELEFUNKEN
27	NEWSAN
28	LOEWE
29	RCA2

- 1 テレビのスイッチをつけます。
- 2 テレビに向けてDVDのリモコンを向けます。
- 3 テレビの電源ボタンを押している間にメーカーのコードを登録します。
- 4 テレビの電源が切れると設定は完了です。
- 5 テレビを操作するには、11ページの「テレビ機能ボタン」を参照してください。

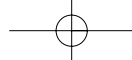
e.g

サムスン_1 テレビの場合

テレビのボタンを押しているときに、0もしくは1を登録してください。

参考

リモコンはリストされたメーカーすべてのモデルテレビをコントロールできない場合があります。



故障かな？と思ったら

困ったとき

故障かな？と思ったらチェックしてみてください。

また、本機以外の原因も考えられます。AV アンプ、スピーカー、テレビなども合わせてお調べ下さい。チェックしても直らないときは、お買い上げの販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

用語説明

問 題	確認項目
電源が入らない	・電源コードが正しくコンセントに接続されていますか？
ディスクトレイを開けても出てきそう	・ディスクをディスクトレイに正しくセットし直して下さい。
画面が映らない	・本機後面の映像出力切替えスイッチを接続している映像端子に合わせて下さい。 ・接続が正しいか確認してください。 ・テレビまたはAVアンプの設定をDVD再生の設定にしてください。
再生できない。	・ディスクの裏表が正しく入っているか確認してください。 ・ディスクをディスクトレイに正しくセットしてください。 ・DVDのリージョンNoが一致しているか確認してください。 ・ディスクをクリーニングしてください。 ・CD-ROM、DVD-ROM、AVフォーマット以外で編集されたCD-Rは再生できません。
画面が止まり、操作ボタンを受付けない	・停止ボタンを押して、コンセントを一度抜いてもう一度再生してください。
マークが出る	・ディスク自体がその操作を禁止しているか、プレーヤーがその操作を禁止しています。
リモコンで操作できない	・リモコンの電池を新しいものと交換してください。(付属の電池は保管状態などにより早めに消耗することがあります) ・蛍光灯などが近くにありその光が表示窓に入るとリモコンが効かなくなったり、誤動作を起こすことがあります。なるべく光が入らないところに設置し直して下さい。
スピーカーから音が出ない、歪む	・音声ケーブルが正しく接続されているか確認して下さい。 ・一時停止またはスロー再生になっていたら再生してください。 ・テレビまたはAVアンプの音量が下がっていませんか？ ・DVD収録のDVDの音声はデジタル出力端子のみから出されます。DVD対応アンプまたはデコーダーのデジタル入力端子へ接続してください。DVD対応アンプなど接続されていないときはDVDソフトのメニュー画面でデジタル音声出力を切替えてください。 ・接続端子の差し込みかたが不十分、または外れていないか確認してください。 ・接続端子が汚れていたら拭き取ってください。
DVDとCDで音量差があるDVD再生中に画像が乱れる、または暗い	・ディスクの記録方式の違いによるもので故障ではありません。 ・本機はコピーガードに対応しています。ディスクによってはコピー禁止信号が入っているものがあり、そのようなディスクを再生した時、一部画像に縞模様が入る場合がありますが故障ではありません。
DVD映像をビデオに録画したり、ビデオを通して再生すると画像が乱れる	・コピー禁止信号が入っているソフトを再生すると正常に再生できません。本機を直接テレビに接続してください。 ・静電気など、外部からの影響により正常に動作しないことがあります。
その他	・そのようなときは、電源コードを抜差しすることで正常動作する場合があります。
パスワードを忘れた。	・ディスクを入れずに開始から電源オンを押します。前面パネルの「停止」と「再生」ボタンを同時に3秒間押し、「メニュー-言語選択」画面を表示させます。言語ボタンを選択します。リモコンの「セットアップ」ボタンを押して、「バレンタル」を選択します。「バレンタル」がロックされていれば解除します。「ダウン」ボタンで「バレンタル」を選択して、「決定」を押します。「パスワード作成」画面が表示されます。等級レベルの設定とパスワードの変更ができます。

アスペクト比

テレビ画面の横と縦の比率をいいます。従来サイズのテレビでは4:3ですが、ハイビジョンテレビやワイドテレビは16:9の比率となっています。広がった臨場感あふれる映像が楽しめるようになっていきます。

コンポーネント映像出力

Y/Pb/Prの3つの信号からなり、コンポーネント入力付きのテレビと接続することにより、よりきれいな映像が得られる映像出力です。

視聴制限

暴力シーンなどを含むDVDの中には、視聴制限のレベル(大小)が設けられたものがあります。ディスクのレベルよりも小さいレベルに本機の視聴制限レベルを設定すると、暗証番号を入力しないかぎり再生ができなくなります。

タイトル

DVDは大容量なので、1枚のディスクに複数の映画を記録することができます。たとえば、1枚のディスクに異なる3つの映画が記録されていますと、タイトル1、タイトル2、タイトル3に分けられます。タイトル番号を選んで再生することができます。

ダイナミックレンジ

歪みなく信号を伝送、変換する最大のレベルと雑音その他、機器の性質で制限される最小レベルの差をいいます。単位はデシベル(dB)を使います。

チャプター

DVDのタイトル内をいくつかのセクションに区切り、番号付けしたナンバーのことです。本の「章」番号に相当します。ディスクにチャプター番号が記録されていると、希望の場面をすばやく見つけるチャプターサーチなどの操作ができます。

ドルビーデジタル

ドルビーデジタルは最大5.1チャンネルの独立したマルチチャンネルオーディオを提供します。このシステムは、映像館にサラウンドシステムとして装備されているドルビーデジタルと同一のシステムです。



ドルビーデジタルを楽しむには、本機のデジタル出力端子とドルビーデジタル対応アンプのデジタル入力端子を接続することが必要です。

光デジタル出力

音声は通常、電気信号に変えて電線でプレーヤーからアンプなどの他の機器に伝達しますが、これをデジタル信号に変えて、光ファイバーで伝達できるようにしたものが光デジタル出力です。(アンプなど、受け取り側は光デジタル入力になります)

プレイバックコントロール(PBC)

ビデオCD(バージョン2.0)に記録されている、再生をコントロールするための信号です。PBC付きビデオCDに記録されているメニュー画面を使って、簡単な対話形式のソフトや検索機能のあるソフトの再生が楽しめます。また、高/標準解像度の静止画も楽しむことができます。

マルチアングル

通常のテレビ番組などはテレビカメラからの映像を見ているので、画像は撮影しているカメラの位置の視点でテレビ画面に表示されます。テレビスタジオなどでは数台のカメラで同時に撮影した映像1つを番組ディレクターが選んで電波にのせて各家庭のテレビに送っています。すべてのカメラの映像が同時に送られて視聴者側で視点(カメラ)を選べれば、見たい映像が見られるわけです。DVDには同時に複数のカメラで撮影したすべての映像が記録されているものがあり、プレーヤー側で自由に選ぶことができます。

用語説明

マルチ音声言語

DVDの中には、1枚のディスクの中に複数の音声を持っているものがあります。DVDでは音声を最大8言語(8ストリーム)まで記憶することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめる機能です。

マルチ字幕言語(サブタイトル)

映画などでおなじみの字幕の言語です。DVDでは字幕の言語を最大32カ国語まで記録することができ、その中からお好きな言語を選んで楽しめる機能です。

リージョンNo.

DVDのプレーヤーとDVDディスクは発売地域ごとに再生可能な地域番号(リージョンNo.)が設けられており、再生するディスクに記載されている番号にプレーヤーの地域番号が含まれていない場合は再生できません。本機のリージョンNo.は「2」です。(本体後面部に表記されています。)

DTS

Digital Theater Systemsの略です。DTSはドルビーデジタルと異なるサラウンドシステムの1つです。

DTSディスクを楽しむには、本機のデジタル出力端子とDTS対応アンプやデコーダーのデジタル入力端子を接続する必要があります。

MPEG

Moving Picture Experts Groupの略でエムペグと読みます。これは動画圧縮の国際標準です。DVDでは、この方式でデジタル音声を圧縮して記録しているものがあります。

PCM

Pulse Code Modulationの略でデジタル音声のことをいいます。CDやDVDのデジタル音声はPCMです。

仕様書

使用環境	電源	AC 100V、50/60Hz
	消費電力	15W
	重量	2.8kg
	寸法	幅 430mm × 奥行き 240mm × 高さ 80mm
	温度 湿度	+5°C - +35°C 10% - 75%
ディスク	DVD (デジタル多目的ディスク)	読み出し速度: 3.4m/sec 再生時間 (単面、単層ディスク): 135分 読み出し速度: 1.2 - 1.4m/sec 最高再生時間: 74分
	CD: 12cm (コンパクトディスク)	読み出し速度: 1.2 - 1.4m/sec 最高再生時間: 20分
	CD: 8cm (コンパクトディスク)	読み出し速度: 1.2 - 1.4m/sec 最高再生時間: 74分(ビデオ+オーディオ)
	VCD: 12cm	読み出し速度: 1.2 - 1.4m/sec 最高再生時間: 74分(ビデオ+オーディオ)
ビデオ出力	映像出力 ユニバーセントビデオ	1.0Vp-p (75Ω) Y: 1.0Vp-p(75Ω) Pr: 0.7Vp-p(75Ω) Pb: 0.7Vp-p(75Ω)
	D1映像出力	14ピン、2列、1.27mmピッチ (Y) 1.0V(p-p), 75Ω (CB/CR) 0.7V(p-p), 75Ω
	S-VIDEO	輝度: 1.0Vp-p (75Ω) 色信号: 0.286Vp-p (75Ω)
オーディオ出力	2チャンネル	L(1/L)、R(2/R)
	*周波数	48kHz: 4Hz - 22kHz 96kHz: 4Hz - 44kHz
	*S/N比(デジタル音声)	110dB
	*ダイナミックレンジ(デジタル音声)	100 dB
	*全高調波歪率	0.004 %

*: 公称仕様

本機の仕様および外観は予告なく変更することがあります。

